

上越市まち・ひと・しごと創生推進協議会 令和6年度第3回総会  
議事要旨

日時：令和6年11月25日（月）13：30～15：00

会場：上越市役所木田第1庁舎 401会議室

1 開 会

2 挨拶

＜上越市 石井総合政策部長＞

- ・今年度の当協議会は、令和7年度から始まる「次期上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定に向けて、総会を2回、各部会もそれぞれ2回開催し、議論してきた。
- ・本日は、これまでの議論等を踏まえて作成した「上越市まち・ひと・しごと創生長期ビジョン（令和7年改訂版）（案）」と「第3期上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）」について協議いただきたい。

3 議 事

(1) 協議事項

- ・上越市まち・ひと・しごと創生長期ビジョン（令和7年改訂版）（案）について
- ・第3期上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）について  
→事務局から資料1～資料3のとおり説明を行った。

○意見交換概要

＜上越商工会議所 板垣理事・事務局長＞

- ・長期ビジョンの24ページの高校生アンケートの回答校について、市内全ての高校にアンケートを実施したものではないのか。

(回答 事務局：岡田係長)

- ・市内各校にアンケート調査の協力依頼をし、了解を得られた高校から回答いただいたものである。

＜上越商工会議所 板垣理事・事務局長＞

- ・上越総合技術高校は、高校新卒者の地元就職の大きな割合を占めるので、上越

総合技術高校の回答が加わると結果が変わる可能性があると思う。

- ・総合戦略の 19 ページの数値目標「高校新卒者の地元就職割合」は、業種を指定したものか。また、大手企業を加味しているか。

(回答 事務局：草間主任)

- ・この数値目標は、第 7 次総合計画の成果指標を用いており、全業種の数字である。

(回答 事務局：石黒課長)

- ・補足だが、長期ビジョンの 29 ページにあるとおり、市内の高等学校卒業者の 3 割程度が就職している状況にある。

<公立大学法人新潟県立看護大学 秋山教務学生課長>

- ・総合戦略の KPI の目標値は、現状値より高く設定しているものと現状値とあまり変わらないものがある。設定の考え方は。

(回答 事務局：内山副課長)

- ・現状値が下降的に推移しているものは現状値以上に、第 7 次総合計画の成果指標を用いているものはその数値を引用するなどしている。

<上越市 石井総合政策部長>

- ・総合戦略の「主な具体的取組」に、5 つの強化の視点のうちどの視点を反映しているかが分かるよう、印を入れてはどうか。

<上越信用金庫 総合企画部 山本部長>

- ・部会では、その場で具体的な取組のマッチングの話が出ていた。
- ・協議会を通して、そういったゆるやかな場をプロデュースしてもらえるといいのでは。そこから新しい種が生まれるかもしれない。

(事務局：石黒課長)

- ・総合戦略や協議会は、産官学金労民のコラボレーションにより新たな価値が生まれることを大事にしており、こうした話をただけてありがたい。
- ・最近では若者活躍、官民共創の切り口も強めており、新たな担い手も増えている。こうした担い手との連携や輪の広がりを目指していきたい。

<上越商工会議所 総務課 秋山課長補佐>

- ・これから住む場所を選択する若者世代から暮らしやすいと感じてもらえるために強化すべきところはどこか。
- ・若者世代に打ち出すことができる上越の魅力はこれだと示してもらえると発信しやすい。
- ・上越は北信越ブロックの見本市であり、そこを推したらどうかという考えもあるが、観光分野では「何でもある」は「何にもない」と同じだとも言われる。
- ・上越に戻ってきたいと思うきっかけとなるものを高校生から聞き、KPI や第2期総合戦略の検証に具体的に反映してもいいのではと思い、問題提起をした。

**(事務局：石黒課長)**

- ・特に若者に向けた施策は、44 ページの D-1-1 である。当市には農山村や中心市街地などの魅力があり、1つに決めることはできないが、多くの要素があることで様々なチャンネルに引っかかり、幅広く刺さる可能性があると思う。
- ・この地域にいろいろな魅力がある、いろいろな人がいることを発信し、多種多様な関係人口を創出することが方法の1つだと思う。

**<えちご上越農業協同組合 総務部 笠鳥部長>**

- ・どの取組も若者世代への取組、視点につながる。全産業を巻き込んで若者に訴求していこうという動きができればいいサイクルが生まれると思う。
- ・協議会でも部会を超え、「若者への取組の強化」に絞って話し合う場があってもいいのでは。

**(事務局：岡田係長)**

- ・今年度 JOETSU YOUTH MEET UP という若者の交流会を初めて開催し、反響がよかった。今後も継続して開催したい。
- ・また、株式会社 TryTree の職員と市職員で、地域 DX、子育て、ふるさと納税をテーマにワークショップを行い、活発な意見交換を行った。

**(事務局：石黒課長)**

- ・こうした活動が市内のいろいろなチャンネルに広がればいい。皆さんからも呼びかけていただければ。

**<上越市 石井総合政策部長>**

- ・将来人口の目標は、「合計特殊出生率 1.68」を目指したいと考えるが、よろしいか。

<上越商工会議所 総務課 秋山課長補佐>

- ・その発言の意図は、「2.07 以上を目指さないと人口が増えないのではないか」という意見と「1.68は無理ではないか」という意見のどちらにあるか。

<上越市 石井総合政策部長>

- ・「1.68は難しく、現実的な数値を検討しないのか」という意見を背景に発言した。

<上越商工会議所 板垣理事・事務局長>

- ・前回の戦略と同様、1.68の継続でよいと考える。
- ・第3期総合戦略のKPIを第2期総合戦略のKPIの達成状況と比較できるものがあると分かりやすいのでは。

(事務局：石黒課長)

- ・総合戦略に追記して分かりやすいようにしたい。

※議事「協議事項」について、いただいた意見を踏まえて事務局で修正することが了承された。